(ｱ) 平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解すること。

(ｲ) 基本的な立体の相似の意味及び相似な図形の相似比と面積比や体積比との関係について理解すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめること。

(ｲ) 平行線と線分の比についての性質を見いだし，それらを確かめること。

(ｳ) 相似な図形の性質を具体的な場面で活用すること。

(2) 円周角と中心角の関係について，数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 円周角と中心角の関係の意味を理解し，それが証明できることを知ること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 円周角と中心角の関係を見いだすこと。

(ｲ) 円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用すること。

(3) 三平方の定理について，数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 三平方の定理の意味を理解し，それが証明できることを知ること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 三平方の定理を見いだすこと。

(ｲ) 三平方の定理を具体的な場面で活用すること。

〔用語・記号〕

∽

C　関　数

(1) 関数 $y=ax^2$ について，数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 関数 $y=ax^2$ について理解すること。

(ｲ) 事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを知ること。

(ｳ) いろいろな事象の中に，関数関係があることを理解すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 関数 $y=ax^2$ として捉えられる二つの数量について，変化や対応の特徴を見いだし，表，式，グラフを相互に関連付けて考察し表現すること。

(ｲ) 関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現すること。

D　データの活用

(1) 標本調査について，数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 標本調査の必要性と意味を理解すること。

(ｲ) コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し，整理すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現すること。

(ｲ) 簡単な場合について標本調査を行い，母集団の傾向を推定し判断すること。

〔用語・記号〕

全数調査

〔数学的活動〕

(1) 「Ａ数と式」，「Ｂ図形」，「Ｃ関数」及び「Ｄデータの活用」の学習やそれらを相互に関連付けた学習において，次のような数学的活動に取り組むものとする。

ア　日常の事象や社会の事象を数理的に捉え，数学的に表現・処理し，問題を解決したり，解決の過程や結果を振り返って考察したりする活動